第12回
自治体政策経営研究会

自治体職員限定
WEBセミナー

エビデンスに基づく
自治体政策
入門

「EBPMという言葉はよく聞くけれど、私でもできるのか」

“いまから使える”実践的テキストから学びたい

「いまの政策立案・評価のやり方に疑問を感じるけれど、
何が問題か、どうすればいいのかがわからない」

ロジックモデルの
作り方・活かし方

出版記念！

事前申込制（先着100名）

参加費無料

2021.3.13（土）15:00-17:00

発行:公職研

A5判・168頁

定価:本体2,100円+税

研究会参加者特典アリ！

今回の研究会にご参加の方は、佐藤徹編著『エビデンスに基づく自治体政策入門〜ロジックモデルの作り方・活かし方』（公職研）を、特典付きで販売いたします。参加申し込みいただいた方に、詳細をお知らせいたします。

佐藤　徹
（高崎経済大学地域政策学部・大学院地域政策研究科教授）

大阪大学大学院国際公共政策研究科修了。博士（国際公共政策）。自治体勤務を経て、高崎経済大学地域政策学部専任講師に着任。助教授（准教授）を経て、現職。同大学地域政策研究センター長、情報基盤センター長等を歴任。専門は行政学、地方自治論、公共政策学、自治体経営論。内閣府、総務省、自治体等の委員やアドバイザーをはじめ、2012年から「自治体政策経営研究会」を主宰し、全国の自治体職員とともに実践的研究や交流を重ねている。

プログラム

第1部 『エビデンスに基づく自治体政策入門』を読む

（研究会幹事による輪読会）

序　章　政策立案・政策評価のあるある
泉澤佐江子（一財）自治研修協会リサーチパートナー（元浦安市職員）

第1章　EBPM とロジックモデルは難しくない
高村和哉（中野区企画部広聴・広報課長）

第2章　ロジックモデルを作ってみよう
堤直規（小金井市企画財政部行政経営担当課長）

第3章　ロジックモデルを政策の立案・評価に活用しよう
豊田幸子（元武蔵野市職員）

第4章　ロジックモデルを庁内に導入してみよう
吉永広樹（上尾市市長政策室秘書政策課主幹）

第2部　EBPM やロジックモデルに関するお悩み相談（執筆陣が答えます）

佐藤徹（高崎経済大学地域政策学部・大学院地域政策研究科教授）

申込み方法

下記のアドレス（こくちーず）申込、参加者コメント欄に、
①ご氏名、②自治体名、③所属部署、④職階、⑤メールアドレスを入力してください。
申込みの先着順で定員になり次第受付終了

https://www.kokuchpro.com/event/1adb0f1e43417ad6ba96c88c7bef9a6c/

今回のイベントは、参加者を原則、自治体職員、元自治体職員に限らせていただいております。自治体関係者以外の方の場合、お断りさせていただくこともありますのでご了承ください。

申込期限　2021.3.8（月）17:00まで

問合せ先：自治体政策経営研究会 （高崎経済大学・佐藤徹研究室）
（こくちーず）イベントページ「主催者にお問合せ」よりお問合せください。

（こくちーず）イベントページ QR コード